

研究機関名：東北大学

受付番号： 2014-1-636
研究課題名 循環器疾患患者における血管粘弾性と動脈硬化、運動耐容能との関連についての検討
研究期間 西暦 2015年 1月（倫理委員会承認後）～ 2016年 12月
対象材料 <input type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名） <input type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名） <input type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 <input checked="" type="checkbox"/> その他（カルテ）
上記材料の採取期間 西暦 1990年 1月～ 2014年 12月
意義、目的 動脈硬化の指標の1つとして血管粘弾性が知られている。血管粘弾性が循環器疾患患者においてどのような傾向を示すのか、また運動耐容能とどのように関わっているのか明らかになっていない。本研究では医療用超音波血流計 Try-1 に記録された血管粘弾性について、疾患の有無、他の検査マーカー、運動耐容能との関連を調べるものである。
方法 1990年1月～2014年12月まで東北大学病院内部障害リハビリテーション科で診療を受けた循環器疾患患者のうち超音波血流計 Try-1 に血管粘弾性(I*)が保存されている患者について、カルテより抽出した年齢、性別、BMI、血液検査所見、足関節上腕血圧比、脈波伝播速度、断層超音波検査による心機能、疾患の既往歴、運動負荷試験による運動耐容能とI*との相関を統計学的に検討する。
問い合わせ・苦情等の窓口 022-717-7353(東北大学大学院医学系研究科内部障害分野) 田澤 泰、上月 正博（実施責任者）